

6 空港周辺の自然環境はどうなっているのかな？

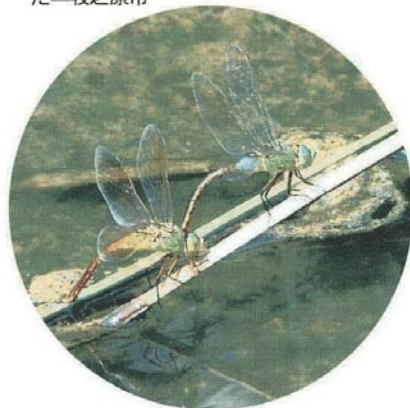
自然環境の保全と再生の取り組み

静岡新聞 平成19年(2007年)9月7日掲載記事



赤坂池に隣接する緑豊かなビオトープ「牧之原市」

ビオトープではトンボの産卵が見られた「牧之原市」



命輝く静岡空港の森

二〇〇九年三月開港を目指し建設が進んでいる「富士山静岡空港」周辺で、自然環境との共生を目指してさまざまな取り組みが行われている。昔からの里山、里地の保全や「空港の森」整備が注目を集めている。

全保山 里整備進む

本類など六十六種類について、移植などの保護対策を実施した。県内では空港周辺を含めて数カ所しか確認されていないフジタイゲキをはじめ、ワレモコウ、ハンカイソウ、ミソハギなどが空港ビジターセンターで大切に育てられている。

また、猛禽(もうきん)類で準絶滅危惧(ニ)種に指定されているオオタカがすむことのできる里山環境保全にも力を入れている。

美しいたすまいを見せる赤坂池「牧之原市」



希少植物のフジタイゲキの花



清楚(せいそ)なキキョウの花—島田市の空港ビジターセンター



「レッドデータブック」とは…



絶滅の恐れがある野生生物の種類と危険度をまとめた本のことです



「静岡県版レッドデータブック」で絶滅危惧種を知ろう

静岡県版レッドデータブック

検索